



国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「基本を学び、地域と共に」

高田ロータリー今年の
スローガン

「ロータリーを識り、
奉仕を实践し友情を深めよう」



人類に
奉仕する
ロータリー

2016～2017年度

国際ロータリー会長 ジョンF.ジャーム
2560地区ガバナー 田中 政春
高田ロータリー会長 本山 秀樹
幹事 中田 正

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
加藤 卓也 伴 長門 齊藤 光雄 佐藤 芳徳

第22回例会 ■ 12月9日(金)

No.22

会長挨拶 ● 本山 秀樹



師走に入り今年の例会も後2回になりました。さて、忘年会シーズンでお酒を飲む機会が多いと思います。今日はお酒、特に私の好きな日本酒について紹介します。古来の日本では“冷や”は常温を指し、冷蔵庫が出来冷えたお酒を飲むようになり、冷酒の5℃を“雪冷え”10℃を“花冷え”15℃を“涼冷え”と分けるようになりました。“爛”の表現は、30℃を“日向爛”35℃を“人肌爛”40℃を“ぬる爛”45℃を“上爛”50℃を“熱爛”55℃を“飛び切り爛”と現在よりもきめ細かに表現していました。昔の人は微妙な違いを感じ取っていたことがわかります。

更に戦前の飲み屋さんには「爛番娘」と言って酒の番だけを専門に行う娘さんもいたそうです。温度によって味が変わることを大切にしていた時代を見習い、レンジで“爛”をするなら別の徳利に変えてみるなどして現代風の工夫をしてみるのもどうでしょうか。最近飲み屋さんでもあまり見ませんが銅やスズで出来たチロリを、お湯を張ったやかんに浸し好みの温度でゆっくりと爛付けをして楽しむのも寒い冬の夜にはこだわってみたいものです。「酒は飲むべし、飲まれるべからず」という教訓もあります。今も昔も、お酒はほろ酔いが一番です。体をいたわりながらお酒を楽しみたいものです。また、くれぐれも飲酒運転をなさらないようお願いいたします。

出席報告

出席率 96.23%

メイクアップ

高橋俊宣君 (12/5 高田東 RC)

セレモニー

米山記念奨学金贈呈 白麗萍さん

委員会報告

親睦委員会——12月会員お誕生日 各お祝い・
12/16 クリスマス家族会のご案内

幹事報告

配布物：週報No.21

報告：12/16 クリスマス家族会 18:30～(やすね)
1/6 新年初例会 (村山市長を迎えて)
18:30～

1/27 例会のご案内

例会 12:30～14:00 (卓話内容により1時間卓話です。13:30以降退席可)

栗田修行君 叙勲のお祝い金を会長よりお渡ししました。

吉原恵一郎君 在籍50年となり名誉会員に理事会で承認されました。

1月例会プログラム

回	日	講演者：演題	会場
24	1月6日	新年初例会 (夜例会 18:30～)	デュオ・セレッソ
25	1月13日	職業奉仕月間卓話 卓話者：演題 未定	デュオ・セレッソ
26	1月20日	上越市立水族博物館 館長 櫻 健太郎様 演題：未定	デュオ・セレッソ
27	1月27日	◆例会時間(卓話時間)変更について◆ 例会 12:30～12:45 食事 12:45～13:00 卓話 13:00～14:00 (卓話内容により1時間卓話です。 13:30以降退席可) 株式会社山崎建設 代表取締役 山崎 健吾様 「ドローンなどによる災害地や福島原発事故エリアの空中撮影について」	デュオ・セレッソ

卓話

交通事故防止について



小田

私の肩書きは庶務係長で普段は外に出ませんが、昨日から泊まり勤務で朝から事故現場に出ており、その足でこちらにまいりましたのでよろしくお願ひします。

表題は「冬の交通事故防止」ですが事故は季節に変わりありませんので全般についてお話しします。昼食後で眠くなるとは思いますが、まずは数字から入ります。平成27年の全国の人身事故の発生件数は536,899件となっています。そのうち死亡事故は4,117名となっています。今年12月8日現在で3,577名の方が亡くなっており昨年からはマイナス213名ですが、どんどんゼロに近づかなければいけません。

今年の上越の交通死亡事故は今のところ9名の方が亡くなっており、このうち4名の方が高齢者で自損の方が多くなっています。全国の交通事故の死者は、20年前は10,684名でしたが6,000人以上減った理由は何でしょうか。一番は医療が進歩したことで2番目は自動車の進歩です。平成26年までは減り続けてきましたが、昨年は増加しました。今後は人間の気持ちがいよいよ少し進歩する必要があると思います。

上越警察署 交通庶務係長 **今井 央文様**

交通事故を起こした場合は、ご存知のとおり、刑事上、行政上、民事上、社会的の4つの責任を負います。罰金や免許の取り消し、賠償金などが課せられ、最大では昨年の事例ですが被害者が41歳の男性医師の場合で5億843万円となった判例もあります。また、死亡事故は社会の視線も非常に厳しいものがありますのでご注意ください。交通事故の原因で一番多いのは安全運転義務違反で、うち75%が脇見運転となっています。ちょっとした脇見の間に反応が遅れて交通事故が発生してしまうのです。

次に、人が3秒間に何が見えるのかチェックします。全てが見える方はほとんどいません。人の注意力には限界がありますので、しっかりゆっくり安全確認をしてください。

最後にシートベルトをしっかり締めることです。私が処理した事例をご紹介します。時速60キロでも衝突時には体重の40倍の力がかかります。大きな事故でもシートベルトを締めていれば助かっています。

みなさん、確実な安全確認をして、安全運転に心がけてください。部下の方にも指導していただきたいと思っています。

ロータリーの友12月号より

P7～特集

奉仕、その後……

去る10月16日に当会も青田川と儀明川の保全活動を実施しましたが、今月の特集では記念事業や奉仕事業で寄贈した施設等のメンテナンスについて紹介しています。

- 設置後20年を経過し劣化した護岸絵画の「さよならセレモニー」を実施（函館東RC）
- クラブ30周年記念事業として設置した彫刻の周りに敷きつめた芝生が「暁の夢花壇」となりロータリアンと留学生の交流の場になった（行橋RC）
- 「せやまる文庫」を設置したものの、返却されないケースが多く苦勞している（横浜瀬谷RC）
- 小田原城址公園に設置した木製時計塔をメンテナンス（小田原中RC）

P36

あなたはロータリアンとして若すぎる？（抜粋）

- ・日本のロータリークラブは平均年齢が高く、60歳を超えるクラブも多いようです。
- ・もしあなたが30代、40代なら、「自分は若すぎる」とか「話が合わない」と心配になるかもしれません。
- ・ロータリーの創立は1905年で、ポールハリスが36歳の時です。
- ・日本で初めての東京ロータリークラブは、1920年に創立し、このとき米山梅吉、52歳です。
- ・ロータリーは多様性を大切にしています。
- ・いろいろな年齢の人たちと親しくつき合えること、それがロータリーの良さのひとつなのですから。

P54

ROTARY 柳壇

とつぜんの孫の訪問彼氏つき（北海道・斜里 辻さま）

これ程の酒が飲めれば生きられる（東京日本橋東 廣瀬さま）